

2019年度 検索技術者検定

3級試験問題

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に氏名とフリガナを記入し、下の記入例を参照して受験番号を記入およびマークして下さい。
3. 解答時間は、10：30～11：30の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は14問、7ページ、解答用紙は1ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

記 入 例				
受験番号				
3	1	0	6	8
○0	○0	●	○0	○0
○1	●	○1	○1	○1
○2	○2	○2	○2	○2
●	○3	○3	○3	○3
○4	○4	○4	○4	○4
○5	○5	○5	○5	○5
○6	○6	○6	●	○6
○7	○7	○7	○7	○7
○8	○8	○8	○8	●
○9	○9	○9	○9	○9

問1 次の(1)～(5)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (1) 同じ分野の匿名の研究者が、投稿された学術論文を読み、論文に書かれた研究内容の価値、新規性、正確性など、論文としての質について評価し、雑誌に掲載してよいかどうかを判断する制度。
- (2) 情報の表現であって、伝達、解釈又は処理に適するように形式化され、再度情報として解釈できるもの。
- (3) 1論文1冊形式でまとめられ、レポート番号が付与される。委託先や助成先の名称と委託番号あるいは助成金番号が必ず記載される報告書。
- (4) 一次情報の内容を編集・加工して、一次資料を探すために作成される情報のこと。
- (5) 同一タイトル(誌名・紙名)のもとに終期を予定せず、巻次・年月次を追って継続して発行される出版物のこと。

解答群

- | | | | |
|---------|--------------|----------|-----------|
| a. 知識 | b. 規格資料 | c. 逐次刊行物 | d. データベース |
| e. 二次情報 | f. テクニカルレポート | g. データ | h. 査読制度 |
| i. 三次情報 | j. 政府刊行物 | | |

問2 次の文章の(6)～(10)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

(6)とは、「有形、無形の文化資源を(7)して保存し、インターネットを通じて利用、共有できるようにしたもの、またそのしくみ」と定義される。近年、欧州や米国を中心に、図書館、博物館・美術館、文書館などが保有する多様なコンテンツのメタデータをまとめて検索・利用できる統合ポータルサイトが構築されている。具体的には、欧州の(8)や米国の(9)がある。(8)ではアグリゲーター、(9)ではハブという組織が存在し、コンテンツのメタデータの集約、拡充、推進などを担っている。(6)の利用促進には、(10)を活用するなど、二次利用の条件も整備されている。

解答群

- | | | | |
|---------|---------------------|--------------------|--------------|
| a. WARP | b. Creative Commons | c. 電子化 | d. Europeana |
| e. DPLA | f. 統合化 | g. digital archive | h. マルチメディア |

問3 次の(11)～(15)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (11) 書名、著者・编者等、版表示、出版者、出版年などの書誌情報とその資料の所在を示した所在情報をあわせもったもの。
- (12) 多くの事物を、その性質の類似性に応じて類別すること。
- (13) 記録のコンテキスト(背景・状況・環境)、内容、構造、及びある期間の記録の管理について説明したデータ。
- (14) 書誌的記録(書誌レコード)の標目となる個人名、団体名、統一タイトル、シリーズ名、件名などの典拠系を定め、それらが一貫して使用されるよう維持管理すること。
- (15) 多数の参加機関によるオンライン分担目録作業を目的として形成された組織。

解答群

- | | | | |
|------------|--------------|---------|-------------|
| a. メタデータ | b. 目録 | c. 分類 | d. データベース |
| e. ファクトデータ | f. 書誌ユーティリティ | g. 記事索引 | h. 典拠コントロール |

問4 次の文章の(16)～(20)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

ISBN(International Standard Book Number: 国際標準図書番号)とは、図書に付与される(16)桁からなる国際的な(17)のことである。ISBNは、ISO 2108:2017で管理される(18)である。

わが国は、(19)年から新刊書へのISBN付与表記が始まった。現在では、書店流通のほぼ(20)%の書籍にISBN表記が普及している。

解答群

- | | | | | |
|----------|---------|-------|---------|-----------|
| a. 識別コード | b. 国際規格 | c. 8 | d. 1981 | e. 1961 |
| f. 100 | g. 70 | h. 13 | i. 国家規格 | j. POSコード |

問5 次の(21)～(25)の各文章について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

ただし、問題中の検索式に使われている「@」は「1文字のみの任意の文字」、「*」は「0文字以上何文字でもよい任意の文字」を表すマスク文字である。また、(W)は入力した2つの検索語が入力した語順に指定して隣接するものを検索し、(A)は語順を問わず隣接するものを検索し、(S)は同一文中に存在するものを検索する。

- (21) 「カレー(W)ライス」と検索したら、「カレーライス」と「ライスカレー」の両方が検索された。
- (22) 「*情報」と検索したら、「情報源」、「情報網」、「情報検索」、「情報システム」が検索された。
- (23) 「information(S)service」と検索したら、「information AND service」と検索した場合より検索結果の件数が少なかった。
- (24) 「地名@典」と検索すると、「地名辞典」と「地名事典」が検索された。
- (25) 「オリンピック*」と検索したら、「オリンピック」という完全一致検索の結果は含まれていなかった。

問6 次の(26)～(30)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (26) 転置ファイルともいう。検索結果を迅速に処理して検索結果を表示するために、各レコードから切り出された語句や数値などを検索キーとして再編成した索引ファイルのこと。
- (27) 文章を意味のある単語に区切り、辞書を利用して品詞や内容を判別すること。
- (28) 検索の対象文字列を検索するために、文字列を1文字ずつずらしながら2文字単位に分割して目的の文字列を調べる検索方法。
- (29) 文章中に高頻度で出現する語で、インバーテッドファイルに収録されないため、検索することができない語。
- (30) 検索語の一致による検索システムではなく、文書と文書の言葉の重なり具合をもとに、検索条件の文書に近い検索結果としての文書を探し出す検索技術。

解答群

- | | | |
|----------------|------------|----------------|
| a. シーケンシャルファイル | b. ストップワード | c. インバーテッドファイル |
| d. 形態素解析 | e. 類似文書検索 | f. モノグラム |
| g. バイグラム | h. フレーズ検索 | i. トリグラム |
| j. 検索エンジン | | |

問7 次の(31)～(35)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (31) プレサーチインタビューおよび調査や検索中に生じるインタビューのこと。
- (32) 求める情報の内容を分析し、そこで表現されている概念を言葉に表現する作業。
- (33) 学術論文や記事を、インターネットを通じて誰でも自由に無料で利用できるようにすること。
- (34) 選択した検索対象データベースやネットワーク情報資源に合う適切な検索語を検討し、それらに基づいて作成した検索式。
- (35) 大学や研究機関が所属する研究者の学術論文などの研究成果を電子的に収集、蓄積、提供するシステムやサービス。

解答群

- | | | | |
|-------------|-----------------|------------|---------|
| a. カウンセリング | b. 主題分析 | c. 機関リポジトリ | d. 検索質問 |
| e. オープンアクセス | f. レファレンスインタビュー | g. 文献検索 | h. ILL |

問8 次の文章の(36)～(40)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

情報検索では、できるだけ検索漏れと(36)を減らすことが重要である。実際の検索では、入力する検索語を追加したり、(37)や類義語などを追加したり、統制語が使用できる場合は統制語を確認して入力したりして検索漏れを少なくするように心がけることが大切である。一方、(38)の使い方を見直したり、AND演算子の代わりに近接演算子を使用したりすることによって(36)をできるだけ少なくすることもできる。

情報検索サービスは、情報サービスの一種であるので、検索結果がよかったのかどうか評価する必要がある。検索結果の評価基準には、(39)を調査する方法と、再現率と(40)を計算する方法がある。

解答群

- | | | | |
|-------------|--------|----------|--------|
| a. 精度 | b. 同義語 | c. 外来語 | d. ノイズ |
| e. トランケーション | f. テーマ | g. 顧客満足度 | h. 概念 |

問9 次の(41)～(45)の各文章について、正しいものには a を、誤りであるものには b を解答用紙にマークしなさい。

- (41) ウェブページとは、ウェブブラウザで一度に表示できる情報の集まりのことをいう。
- (42) 複数の検索エンジンを検索できる検索エンジンをカテゴリ型検索エンジンという。
- (43) 検索エンジンはすべてのウェブページを漏れなく検索できる。
- (44) 検索結果の内容、質、信頼性を確認する必要がある。
- (45) サイト内検索とは、一つのウェブサイトの中のウェブページのみを対象に検索できる機能を利用した検索のことをいう。

問10 次の(46)～(50)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (46) 上場企業が金融商品取引法に基づいて作成する有価証券報告書等を、無料で検索・閲覧できる。
- (47) 特許庁が保有する1885(明治18)年以降の産業財産権に関する情報資源などを無料で検索できる。
- (48) 全国の大学図書館が所蔵する図書および雑誌の書誌情報と所蔵情報を検索することができる。
- (49) 国立国会図書館職員が調べものに有用であると判断した図書館資料、ウェブサイト、各種データベース、関係機関情報を、特定のテーマ、資料群別に紹介している。
- (50) 百科事典、人名辞典、国語・英和・和英辞典、現代用語辞典、専門用語集などから、用語や事柄などを無料で横断検索できる。

解答群

a. NDL ONLINE	b. CiNii Books	c. Wayback Machine
d. EDINET	e. コトバンク	f. リサーチ・ナビ
g. CiNii Articles	h. J-PlatPat	i. researchmap
j. e-Gov法令検索		

問11 次の(51)～(55)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (51) 全国の企業情報、新聞および雑誌記事情報、科学技術文献、マーケティング情報など、ビジネスに必要なデータベースを提供している。
- (52) 国内の1926(昭和元)年以降現在までに出版された図書情報を検索できる。1986年以降の図書には、要旨・目次情報、小説のあらすじを収録している。2000年以降の図書には、表紙書影も掲載している。
- (53) 科学技術振興機構が作成する科学技術や医学・薬学分野の国内外の書誌データベースをサービスしている。
- (54) 明治以降から現在までの大衆向けの一般雑誌の記事を検索できる。独自の分類法に基づいて、索引の専門家が約7,000の件名項目から索引語を付与している。
- (55) 1879(明治12)年の創刊号以降の朝日新聞の新聞記事および広告が検索できる。

解答群

- | | | | |
|-------------|-------------|------------------|-----------------|
| a. 官報情報サービス | b. 聞蔵Ⅱビジュアル | c. J-DreamⅢ | d. STN |
| e. bookplus | f. G-Search | g. Web OYA-bunko | h. magazineplus |

問12 次の(56)～(60)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (56) コンピュータが扱うデータの最小単位のこと。
- (57) ハードウェアを動かすための動作手順や約束事といったプログラムの総称。
- (58) コンピュータを使って目的を達成するための処理手順。
- (59) コンピュータ上で文字や記号を扱うために、それら文字などの一つひとつに割り当てられた固有の符号(バイト表現)のこと。
- (60) ファイルの種類を識別するための文字列のこと。txt、png、pdfなどがある。

解答群

- | | | | |
|-----------|-----------|--------|--------|
| a. ハードウェア | b. ソフトウェア | c. バイト | d. ビット |
| e. アルゴリズム | f. 文字コード | g. 拡張子 | h. 宣言文 |

問13 次の(61)～(65)の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

- (61) 原文を決まった規則に従って変換し、第三者が解読できないようにすること。
- (62) 電子データが本人によって作成されたことの保証および電子データが改ざんされていないことを保証する技術。
- (63) 画像や音などのデジタルデータの品質に影響を与えることなく、特定の情報を埋め込む技術のこと。
- (64) 人の身体的特徴を用いて本人確認を行う認証技術。
- (65) 火災の際に火の手を防ぐ「防火壁」の意味で、コンピュータネットワークにおいては外部ネットワークからの不正な侵入を防ぐ役割の総称。

解答群

- | | | | |
|---------|-------------|----------|--------------|
| a. 生体認証 | b. ファイアウォール | c. 電子透かし | d. ウィルス |
| e. 電子署名 | f. 暗号化 | g. パスワード | h. セキュリティホール |

問14 次の文章の(66)～(70)に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その記号を解答用紙にマークしなさい。ただし、同じ記号を2回以上使用しないこと。

データベース著作物とは、「データベースでその情報の選択又は(66)な構成によって(67)を有するもの」(著作権法第十二条の二第1項)と定義している。データベースとは「論文、数値、図形その他の情報の(68)であつて、それらの情報を(69)を用いて検索することができるように(66)に構成したもの」(著作権法第二条第1項第十号の三)と定義している。なお、(67)がない著作物や、著作者の死後(70)を経過した著作物は、著作権の保護が受けられない。

解答群

- | | | | |
|----------|--------|------------|--------|
| a. 創作性 | b. 体系的 | c. 90年 | d. 集合物 |
| e. 電子計算機 | f. 混合物 | g. インターネット | h. 独自性 |
| i. 画一的 | j. 70年 | | |

問題は以上です。